

2019年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ファインデックス
 代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫
 (コード番号: 3649)
 問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤
 (TEL. 089-947-3388)

2019年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ (連結・個別)

2019年2月14日に公表した2019年12月期の連結・個別通期業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 3,770	百万円 629	百万円 630	百万円 401	円 銭 15.67
今回発表値 (B)	4,200	700	700	490	19.14
増減額 (B-A)	430	71	70	89	-
増減率 (%)	11.4	11.3	11.1	22.2	-
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	3,603	592	593	398	15.43

2. 2019年12月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 3,720	百万円 -	百万円 740	百万円 511	円 銭 19.96
今回発表値 (B)	4,050	-	755	520	20.31
増減額 (B-A)	330	-	15	19	-
増減率 (%)	8.9	-	2.0	1.8	-
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	3,557	635	635	439	17.04

3. 業績予想数値の修正の理由

当第3四半期連結累計期間においては、消費税増税に伴う駆け込み需要もあり、第4四半期以降に予定していた案件の前倒しが十数件あったことから、通期計画に対し売上高が想定を上回る見込みとなりました。一方利益面では、システム開発事業において、今後の業容拡大を踏まえた人員の拡充に努めた結果、当初の想定以上に多くの優秀な人材を獲得できたことから採用活動費や人件費が増加しましたが、通期計画の利益を確保することができました。ヘルステック事業においては、引き続き今後の事業展開に備えた研究開発投資を行いつつも、人材の確保が難航したため当期の損失は抑制されました。

以上のことから、2019年12月期の通期の業績予想を上方修正いたします。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上